

北海道新幹線特集

Vol.10



■新幹線に関するお問い合わせやアイデア・ご意見はこちらへ《まちづくり新幹線課》
メールアドレス：m.s-k@town.oshamambe.lg.jp ☎ 2-2450 FAX 2-4884

北陸新幹線（長野県飯山駅・新潟県糸魚川駅）を視察しました!!

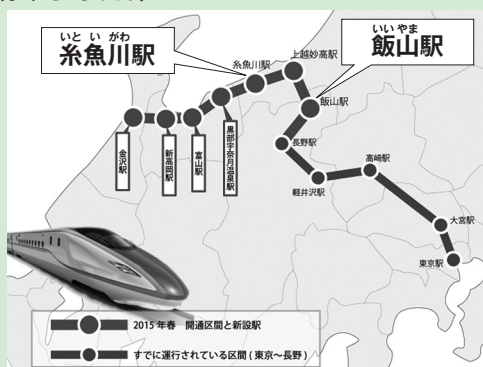
北海道新幹線開業まで、あと85日です。（いよいよ100日を切りました。）

去る、11月18日（水）から20日（金）まで「まちづくり新幹線調査特別委員会」の北陸新幹線視察・調査が行われ、わたしたちも随行させていただきましたので、その内容をお伝えします。

北陸新幹線は、東京～金沢間（454キロ）を最速2時間28分で結ぶ新幹線で、平成27年3月に長野～金沢間の開業が大きく報道されたのが記憶に新しいかと思います。

列車は、速達タイプの「かがやき」と停車タイプの「はくたか」が主で営業速度は、時速260キロで北海道新幹線と同じです。

東京～金沢間（454キロ）は、札幌～根室間とほぼ同じ距離ですが、それを2時間半で走るということは、新幹線がいかに早いかがわかるかと思います。



始めは、飯山駅です！

飯山市は、人口約2.1万人、仏壇づくりが有名なまちで、市内の「**仏壇通り**」といわれる通りには、仏壇・仏具店が多く立地しており、仏壇関係従業者数は、なんと**150名！**といわれています。

飯山市周辺は、信越方面や野沢温泉など多くの観光地を抱えていることから、**広域の拠点駅**として、駅からの2次交通のネットワーク化や広域観光ワンストップサービスの実施など広域交通・観光に積極的に取り組んでおり、とても参考になりました。



とってもおしゃれな観光案内所

次は、糸魚川駅です！

糸魚川市は、人口約4.5万人、日本海に面し、すぐれた地質遺産（ヒスイやフォッサマグナ）等を有していることから、「洞爺湖有珠山」同様、**世界ジオパーク**に認定されています。

この駅の特徴は、なんといっても「**高高架！**」（道路や鉄道を越える構造物が高架～温泉に行く跨線橋やふれあい大橋が該当します。高高架はさらにその上を行く構造物で高さは約32mもあります。）

決定ではありませんが、「**新幹線長万部駅**」もこのような構造物になると想定されています。

また、人口規模こそ違いますが、海に面する状況や鉄道による分断状況など、まちの構造が本町ととても似ています。（というか、そっくりです。）そのようなことから、本町が目指す「駅舎」や「駅前整備」について、参考にすることがとても多く、これからたくさんの情報を収集する必要があると考えられます。



高高架の糸魚川駅です



跨線橋を越えている状況がわかりますか？